

2. 火山

東京大学地震研究所 荒牧重雄

(昭和49年8月30日受理)

On Some Volcanic Thermal Springs

Shigeo ARAMAKI

Earthquake Research Institute, University of Tokyo

火山作用とは、広義には、地下のマグマが地表に噴出する現象およびそれに伴う種々の現象を云う。マグマとは、地下にある岩石の熔融体で、高温・高圧の状態、水蒸気や炭酸ガス、S, Cl, F 等種々の揮発性成分を溶かし込んでいる。日本における温泉の殆んどすべては、このようなマグマのもたらす熱によって生成すると考えられている。従って火山の多い地域と温泉地域は一致するが、きわめて若い火山は、新しい火山噴出物に覆われるため、温泉は容易には地表に達せず、開発はあまり進まない。10万年～100万年位の古さの火山地域が、温泉の開発には最も適しているように見える。